

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

計画の名称	豊かな自然景観を活かしたにぎわいあふれる多目的広場づくり													
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	可児市													
計画の目標	可児市の北西部に位置しており、予定地北側は木曾川左岸に面し、豊かな緑と良好な景観を活かした、あらゆる世代が憩いの場として利用できる広場の整備を実施するとともに、公園広場を広域避難場所として災害時の防災活動拠点に地域防災計画で位置付け、災害に強いまちづくりを目指す。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		624	A	624	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	広域避難場所の収用人数 平成26末 0人 平成32末 16,500人 防災活動拠点の広域避難場所として、利用可能面積/1人当たりの必要面積	0人分	人分	16500人分
2	一日利用者数 平成26末 106人 平成32末 706人 利用者数の計測	106人/日	人/日	706人/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

